ニューヨーク補習授業校だより

絆・きずな

夢のふくらむ学校

令和３（2021）年
１月１５日
第１０号
文責（校長）片山　隆

★重要な連絡事項★

★１６日付文書で**「令和３年度ニューヨーク補習授業校の学校運営」についての態度決定**を行います。つきましては、この決定を受けて「変更する」場合は、下記の要領でお願いいたします。学級数の決定にも関わる重要な事柄ですので遺漏のないようお願いいたします。**（締め切りは１月３１日です。）**

①　変更しない場合→→→何もしなくてよいです。

②「進級」を「退学」に変更→→→メール添付にて「退学届」（HP から取得）提出。
※小切手は、後日返送します。

③「退学」を「進級」に変更→→→メールにて「進級」の連絡後、小切手を郵送してください。

LI 校中高等部「第 24 回スピーチ大会」結果発表

さる１２月１９日に行われた、LI 校中高等部恒例の「第２４回スピーチ大会」が、今年はオンラインで行われました。LI 校中高等部全員が参加し、日本語で自分の意見や考えを聞く人に明確に伝えるために開催している学校行事であり、２４回を数える伝統行事となりました。

各クラスでの予選を突破した１７人は、社会・環境問題、人種や差別、身の回りに起こった出来事などを題材に、熱弁を振るいました。審査の結果、高等部２年の武井蓮乃さんが、昨年に続いて最優秀賞を獲得しました。その他の受賞者は以下のとおりです。おめでとうございます。これからも、日本語で様々な情報を発信していってほしいものです。なお、スピーチ大会の様子は、ホームページからご覧いただけます。（期間限定）



オンラインスピーチ大会の様子

賞	学年	氏名	スピーチタイトル
最優秀賞	高２	武井　蓮乃	失敗も過去になれば笑い話
優秀賞	高１	サリバン　光博	中年の危機
優秀賞	高２	吉川　杏奈	日本語ジャーニー
入選	高１	市川　華	歴史の教科書はうそである
入選	高２	豊田　夏稀	マスクが分断する二つの世界
入選	中１	五十嵐　クリス	本当の日本人とは
審査員特別賞	中２	北川　茂那	話されていない日本の歴史



２連覇の武井蓮乃さん

W校中高等部「新春交流会」開催

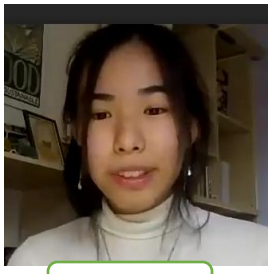
１月９日W校中高等部では、「新春交流会」を行いました。例年「新春百人一首大会」を学年縦割りのグループで行っていましたが、Zoom での実施は難しいので、中高等部の各先生のところに、縦割りグループで生徒１２～１３人が集まり、ゲームなどを通して交流を図りました。

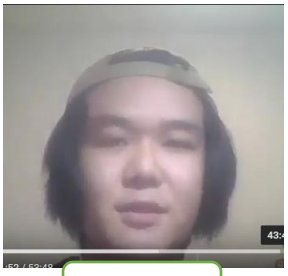


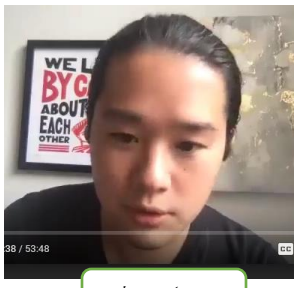
特に、中等部１年生は、先輩方と交流する機会が今年は無かったので、非常に貴重な企画となりました。各グループでは、連想ゲームや教師にまつわる話題のゲームなど工夫を凝らした趣向で、短い時間でしたが交流を楽しみました。

LI校高等部「卒業生の話を聞く会」開催

１月９日ＬＩ校高等部は例年、キャリア教育の一環として、社会で活躍、或いは大学生活を送っている卒業生をゲストスピーカーに迎え、「卒業生の話を聞く会」を行っています。今年は、ZOOM で５名のゲストスピーカーが参加してくださいました。（１名はビデオメッセージのみ）


山口さん


平形さん



森口さん

＜ゲストスピーカー＞

森口　陸さん（コロラド大学　救命救急医　2009 卒）
上野　謙人さん（カナダ・ウォータールー大学　量子コンピューター研究所博士号課程 2014 年卒）
平形　将都さん（ビンガムトン大学 2 年生　2018 卒）
山口　茜さん（プリンストン大学 1 年生　2019 卒）
モンゴメリー　花子さん（メディア　2016 卒）※ビデオメッセージ

自己紹介のあと、進路決定や実社会で仕事をするにあたって、補習校で学んだことがいかに活きたか、役に立ったかを、具体的にお話しいただきました。

生徒からは、大学出願の際に必要なエッセイの書き方などの質問が出され、経験者としてわかりやすく説明していただきました。

現地校と補習校の二足のわらじを履く生活はたいへんだったと思いますが、ゲストの皆さんは、日本語ができるからこそ今の自分があると胸を張って答えておられました。進路を見据えた在校生の心にも、大きく響いたことでしょう。

これから日本に帰国される方へ～日本の水際対策強化

すでに報道等でご存じのとおり、日本では、新型コロナウイルス及び同変異型に対して新たな水際対策強化が講じられています。これから、（一時）帰国を考えておられる皆様におかれましては、十分注意するよう下記のとおり文部科学省から連絡がありましたので、伝達いたします。よろしくお願い申し上げます。

先週１月８日、国内における緊急事態宣言発出に伴い、水際対策強化に係る新たな措置が決定されました。

この措置に基づき、**緊急事態宣言の解除宣言が発せられるまでの間、全ての入国者・再入国者・帰国者に対し、出国前 72 時間以内の検査証明の提出を求めるとともに、入国時の検査を実施することになりました**。

この措置は、令和３年１月９日午前０時（日本時間）から行うものとされています。ただし、出国前 72 時間以内の検査証明の提出は、令和３年１月 13 日午前０時（日本時間）以降に入国・再入国・帰国する者について求めるものとされています。

詳細は以下のリンクの１月８日付「新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策強化措置について決定されました。」から PDF ファイルを御参照ください。

https://corona.go.jp/news/